

令和2年度一般会計補正予算などを可決

6月定例市議会が6月9日に招集され、22日までの14日間の会期で開かれました。上程された議案は、令和2年度一般会計補正予算および特別会計補正予算など14件と報告2件で、すべて原案のとおり可決されました。

上程された主な議案

◆にかほ市特別職の職員で常勤のもの給与及び旅費に関する条例の一部改正

新型コロナウイルス感染症拡大およびその防止の措置による市内経済と市民の生活への影響を鑑み、令和2年7月から12月までの市長、副市長、教育長の給料月額を10分の1相当分減額するため条例を改正しました。

◆にかほ市屋内運動施設建設工事請負契約の締結について

・契約金額 9億530万円
・契約相手方 三共㈱

◆令和2年度にかほ市一般会計補正予算(第4号)

歳入歳出予算とも5億7、022万4千円を追加し、予算総額は180億4、368万6千円となりました。

【主な歳出】

- ・午ノ浜温泉浴室等改修工事費 1億4、000万円
- ・仁賀保学童保育クラブ建築工事費 3、529万4千円
- ・子育て世帯への臨時特別給付金 2、795万円
- ・特定空き家解体工事費 1億4、996万8千円
- ・企業立地促進条例補助金 488万5千円
- ・県民誘客支援事業費 1、232万円
- ・消防団ポンプ車庫改築工事費 1、060万円

◆令和2年度にかほ市一般会計補正予算(第5号)

歳入歳出予算とも1、572万円を追加し、予算総額は180億5、940万6千円となりました。

【主な歳出】

- ・ひとり親世帯臨時特別給付金 1、572万円

主な市政報告

◆市税の状況

5月末現在の軽自動車税の調定額は、前年同月比で約220万円2・9%増の7、693万円となっています。

固定資産税については、家屋の新増築に伴う評価額が伸びているものの、土地評価額の下落が依然として続いていることや、償却資産において設備投資が落ち着いてきたことにより、調定額で前年度比2、100万円減の13億9、800万円となっています。

個人市民税については、5月中旬に給与からの特別徴収分のみ税額を通知していますが、調定額は前年同月比で約1、630万円2・1%減の7億7、530万円となっています。なお、個人市民税の普通徴収分と年金からの特別徴収分は6月中旬に確定しますが、現在のところ個人市民税の調定総額は給与所得や事業所得の減少により、前年度比で約2、000万円減の9億8、500万円前後と見込んでいます。

滞納整理については、市税全体の収納率は24・1%で、前年度比0・5%の減となっています。

◆市内の雇用状況

ハローワーク本荘管内の有効求人倍率は、4月末現在で1・09倍となり、前年同月比で0・17ポイント減少しています。

また、前月までの求人倍率は高水準を維持していましたが、4月末は有効求職者数1、539人にに対し求人数が1、594人とかなり拮抗するまでに下落している状況です。

コロナ禍による経済活動の停滞により、管内の雇用情勢にも今後大きな影響が懸念されています。事実5月上旬には市内で縫製を手がける企業一社が閉鎖し、40人以上の市民が解雇され、市では速やかに国民健康保険への加入手続きなどに対処しています。

ハローワーク本荘によると、5月以降の企業からの求人票の提出や更新は急激に鈍化しているとのことで、雇用を支える企業経営そのものを含め予断を許さない状況となっているため、引き続き注視していきます。

◆㈱プレステージ・インターナショナルの新拠点計画

令和4年春の操業開始を目指している同社の「にかほ統合B

すが、今後収穫や出荷を迎える野菜や花き、米などについては、J・Aと連携を図りながら動向を見極めていきます。

◆日本海沿岸東北自動車道の進捗状況

遊佐・象潟道路のうち、象潟ICから小砂川IC(仮称)までは平成28年度から工事に着手して、今後用地買収と埋蔵文化財調査が順調に進んだ場合、象潟ICから小砂川ICまでが令和7年度、小砂川ICから山形県の遊佐鳥海IC(仮称)までが令和8年度に開通見通しであることが公表されました。

工事の進捗は、これまでに西中ノ沢地内の市ノ沢川橋の橋台と橋脚が完成していて、現在市ノ沢川橋の上部工や奈曾川橋の橋脚工など8件の工事が進められています。

引き続き、秋田県や山形・秋田県境区間建設促進期成同盟会などと共に、全線開通に向けた予算の確保について、関係機関などに強く要望していきます。

◆ガス事業の民営化

4月1日をもってガス事業の資産と設備および書類の引き継ぎが完了し、同日に引き継ぎ式を行い、5月には「ガス事業譲

渡に関する契約」に基づき譲渡金が入金されました。

にかほガス㈱からは、「ガス事業を通じて地域社会の発展に貢献したい」との意向を受け、4月からは料金のクレジットカード支払いが開始され、5月には都市ガスと電気のセット販売が開始されるなど、民間の経営ノウハウを活かした新たなサービスが実施されています。

事業継承後も、安全・安心な都市ガスの供給と保安の向上と共に、健全な事業運営を期待しています。

主な教育行政報告

◆小中学校の夏季休業の短縮

4月に行った臨時休業によって減少している授業日を回復させるため、小中学校の夏季休業を短縮し、8月18日から2学期の授業を開始します。

これにより、授業日を5日間確保すると共に、学校行事などを精選することで学習内容の完全履修に努めていきます。

P・O立地計画」について、年度内の工事着工に向け準備作業が進められています。

市では、平成30年6月に締結した同社との「基本合意」に基づき、建設用地約2万6千㎡を今後10年間は無償貸し付け、その後の10年間は2分の1の減額貸し付けすることとしています。

なお、同社によると新型コロナウイルス感染症が経済に大きな影響を及ぼしている状況ではあります。新拠点の開設に向けて、高卒求人と一般求人による雇用は引き続き拡大を図っていくとのこと。

◆特定空家の略式代執行による解体工事

危険とみなされた空き家について、にかほ市空家等対策協議会において現地確認を行い審議を重ねた結果、平沢地区で管理者が不在で老朽化している旅館施設と、同じく管理者および相続人が不在となっている危険空家のあわせて2件について、国の空家対策総合支援事業を活用して、略式代執行により解体工事を実施することとしています。

◆午ノ浜温泉の浴室等改修工事

午ノ浜温泉については、近年浴室や機械設備等の改修を繰り返